

一般社団法人 社会福祉経営全国会議

コロナ・実態・事例ニュース



2023年8月17日発行 (No.28) 連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

電話 06-6772-1360 Fax06-6772-1376 Eメール/jimukyoku1@f-zenkoku.net

VOL. 4

コロナ第9波！福祉の現場で何が起きているのか！緊急アンケート！

お寄せいただいた声をご紹介します！

現在、直面している状況・課題・問題点など…

- 5類以降により「with コロナ」が鮮明になり、また報道もないために感染対策などが世の中と逆行しているようで非常に理解を得づらい。(複合)
- ホーム利用者等で罹患した場合、日中事業所からの応援などがあり対応に苦慮。(障害)
- 医療的ケアのある最重度の障害のある利用者の事業所を運営する中で、感染が広まっていること、マスクを着用されていない方々が増え、ニュースで具体的な感染数もあげられておらず、以前のような濃厚接触者対応もできない中で、クラスターになるのではという不安がある。(障害)
- コロナ関連で必要な備品(アルコール、抗原キット、マスク、ペーパーなど)の費用。(障害)
- 2類時の集団感染では、行政検査に加えて、併設診療所による検査をしてきましたが、利用者への負担分の請求はせずに、国保のみ請求してきました。5類移行により、利用者負担分が増え、行政検査はあるものの2類時と異なり行政の関与が希薄化していることから、行政検査そのものが物理的にも遠く感じ、併設診療所の検査にウエイトが置かれそうです。いつまでも利用者負担をお願いしないというわけにもいかず(併設診療所の検査費持ち出しになるため)、利用者説明をしないといけません。行政検査にすれば良いのでは？という意見も聞こえてきそうですので、判断が難しい。(高齢)

国や自治体への要望…

- 感染やクラスター時の対応、補助、支援などは出来るだけ継続していただき、施設や事業所に任せるのではなく、ある程度に周知はしていただきたい。(複合)
- 人員配置加算(障害)
- 長く感染対策を取ってきて、職員も疲弊している面もある。これまでの感染時の補償も全然追いつかない状況であった。コロナ禍では、不正請求等のニュースも聞かれるが、福祉業界に十分な補償をお願いしたい。(障害)
- 完全に回避した状態ではないため、コロナ関連の必要経費を法人、事業所等で負担せざるを得ない状況にある。負担を少しでも軽減できるような補助が必要になる。また、保健所等の行政機関の対応も以前ほどではないが必要になる。(障害)
- 新型コロナは5類であったとしても、2類相当の行政的関与を求めます。(高齢)



コロナ第9波！福祉の現場で何が起きているのか！緊急アンケート！
<https://forms.gle/obzEvNmHahwFP7br5>

